

# 新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県、第4週）

富山県厚生部健康対策室、衛生研究所

## 方法等

### 対象期間

令和5年 第4週分 1月24日～1月30日公表分

### 症例定義

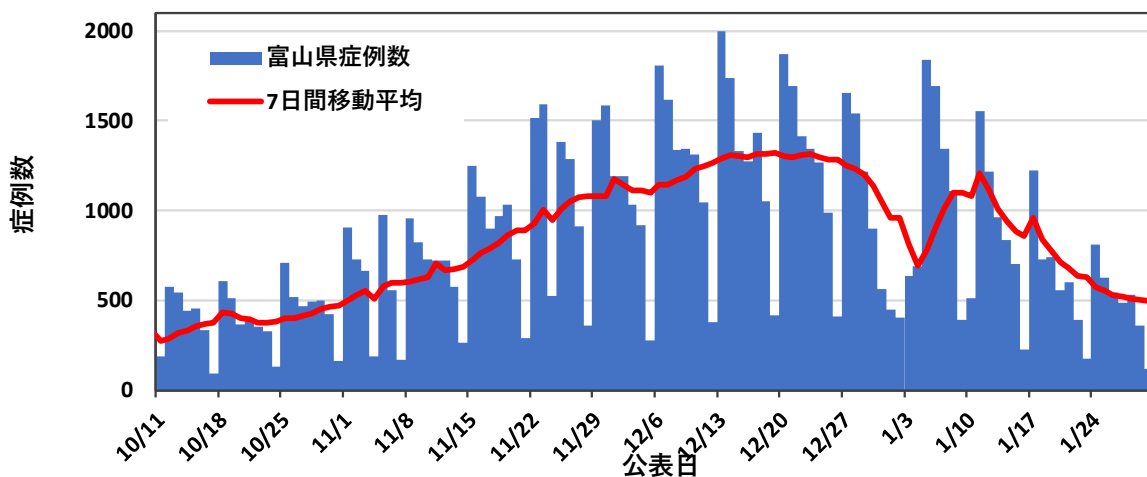
富山県公表資料「新型コロナウイルス感染症の発生状況について」において  
上記期間に富山県内で報告された症例  
→ **3,477例**

### 情報源

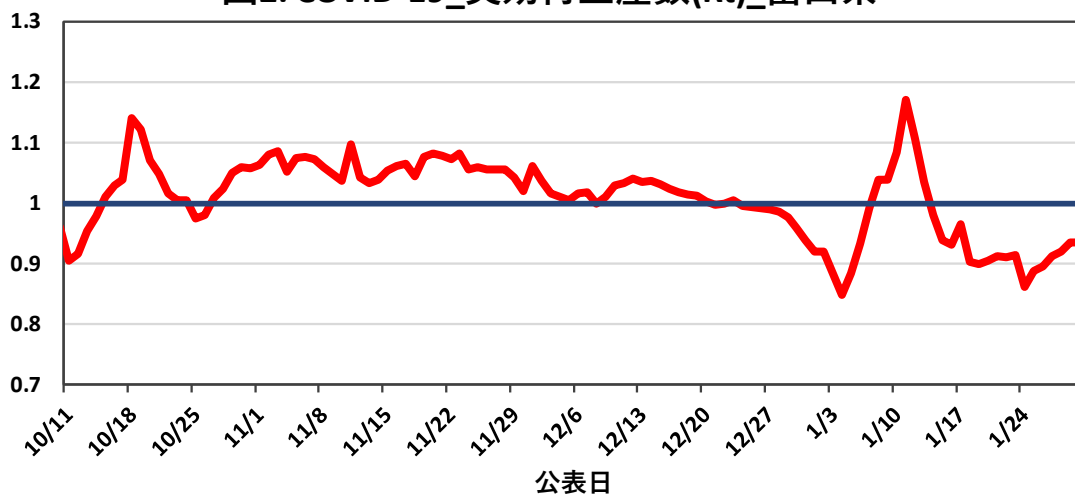
富山県公表資料「新型コロナウイルス感染症の発生状況について」より、次の情報をまとめた

- 流行曲線、実効再生産数（Rt）、年代分布、年代別報告数の推移 等

### 図1. COVID-19流行曲線（富山県）



### 図2. COVID-19\_実効再生産数(Rt)\_富山県



$Rt = (\text{直近7日間の新規感染者数} / \text{その前7日間の新規感染者数}) \wedge (\text{平均世代時間} / \text{報告間隔})$   
平均世代時間 = 2日、報告間隔 = 7日 で算出。

図3. COVID-19年代分布（富山県、4週）

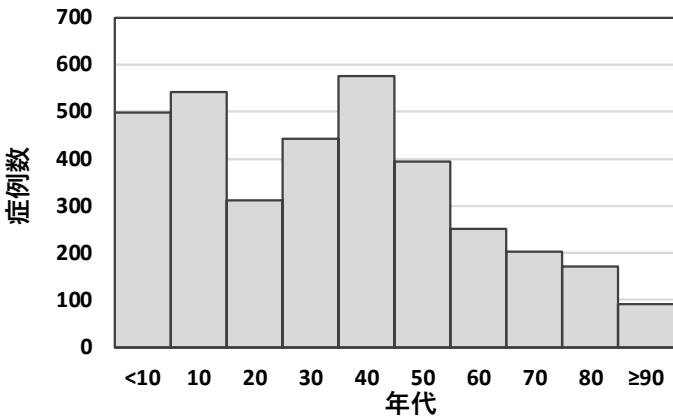


図4. COVID-19年代別割合（富山県、4週）

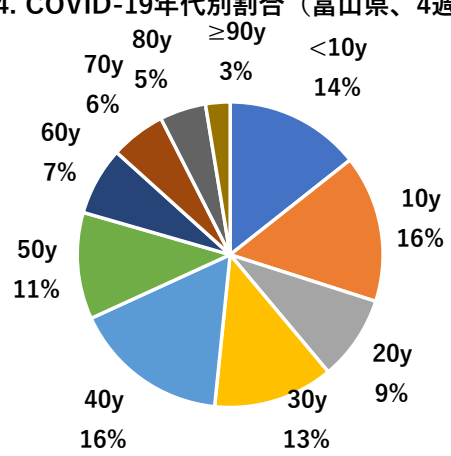


図5. 年代別報告数の推移（富山県）

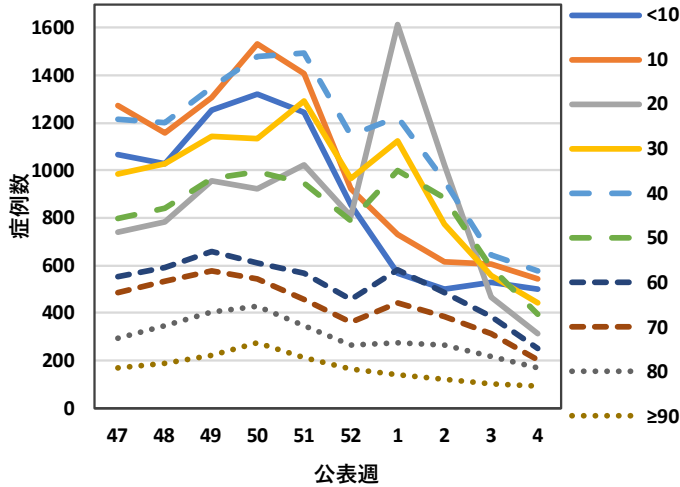
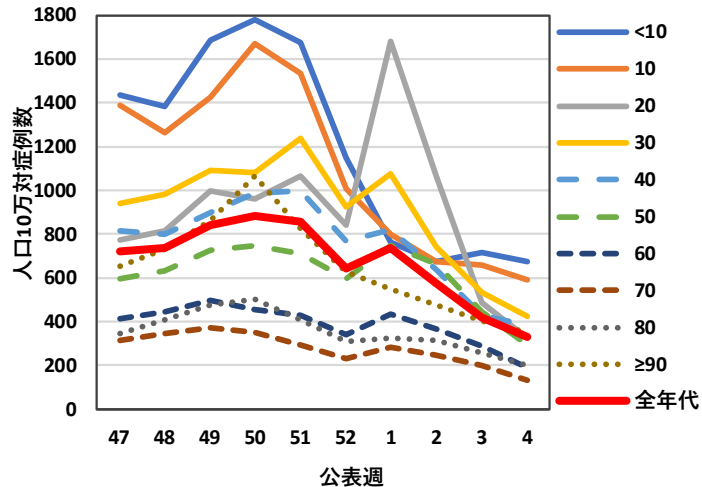


図6. 年代別報告数の推移（富山県、対人口10万）



### 1月30日時点での所見と評価

- 第4週の新規報告数は、3,477例。先週（4,405例）より減少した。
- 実効再生産数（図2）は、0.9前後を推移しており1/30時点で0.93。
- 第4週に報告された症例の年代分布（図3：ヒストグラム、図4：円グラフ）を示す。新規報告数は40歳代が最も多く16%を占め、次いで10歳代、10歳未満、30歳代の順であった。60歳以上の割合は21%で、先週（23%）からやや減少した。
- 年代別報告数の推移を図5、年代別人口当たり報告数の推移を図6に示す。10歳未満（青実線）は横ばい、10歳代（橙実線）は横ばい～やや減少した。それ以外の年代では減少傾向が続いている。